



伊丹 和弘さん 28歳・里佳さん 37歳
愛理ちゃん 4カ月 (西片貝町二丁目)

出産後のサポート

子どものいるすべての家庭を訪ねるこんにちは赤ちゃん事業や子どもの健康を守るすこやか健康教室など、出産後もしっかりサポートします。



こんにちは赤ちゃん事業

こんにちは赤ちゃん事業は、生後1カ月から4カ月までの子どもがいるすべての家庭を、地区の保健推進員が訪問するものです。毎回、赤ちゃんのかわいらしい顔と、それを見るお母さんのとろけそうな笑顔を見ると、本当にうれしくなります。「ずっとそんな笑顔でいてほしい」「お母さんたちの一番身

市保健推進員協議会会長

須田 伸子さん



近な相談の窓口になりたい」そんな思いで活動しています。

訪問は月に2軒くらい。健診や予防接種の案内のほか、育児の相談に乗っています。意外かもしれませんが、育児に関する基本的な相談は割と少ないです。妊娠中から子育てに関する教室に参加することで、余裕を持って子どもと接することができているからかもしれません。

それでも時には、私たちだけでは解決することが難しい相談を受けることがあります。そんなときには市の保健師と連絡を取りながら、スムーズに解決できるように取り組んでいます。心掛けているのは、お母さんを孤立させないこと。そのためにも、お母さんの話をしっかり聞くようにしています。子育て以外のことでも気にせずにご相談してほしいですね。また、育児中のお母さんは家に閉じ



親身に相談に乗ります

こもりがち。そうならないように積極的に外出することを勧めています。親子で遊べる場所は子どもが楽しめるだけでなく、お母さん同士で情報交換もできます。また、子育てサロンや地域のイベントなどに参加して赤ちゃんのかわいい顔を見てもらうと、地域の人たちとの交流が増え、さまざまなサポートしてもらえと思っています。これからお母さんの心に寄り添い、親子、親子と地域の絆づくりのお手伝いをしていきたいですね。



初めてのの出産を体験して改めて感じた周囲のあたたかさ

7月に長女の愛理ちゃんが生まれ、現在子育てに奮闘中の伊丹さん夫妻。時折愛おしそうに愛理ちゃんの顔を見つめながら、妊娠中から現在までの様子を話してくれました。



楽しいひととき

——妊娠中に不安だったことはありませんか。

里佳さん 初めての出産だったので、分からないことばかりでした。特に、他の妊婦さんはどう過ごしているのかなど気になっていました。そんな中、マタニティーセミナーの案内をもらい、ぜひ参加したいなと思っていました。

——実際に参加してみてもうでしたか。

里佳さん 保健師さんなどの話を聞く

ことができ、とてもためになりました。陣痛からお産までの流れもイメージすることができて良かったです。他の妊婦さんたちと話すことで、不安を抱えているのは自分だけではないと分かり、心強く感じました。教室で同じグループになった人たちは連絡先を交換して、今でも交流が続いているんですよ。

和弘さん パパママ教室には私も一緒に参加しました。お風呂の手順を実践しながら学ぶことができて良かったです。お陰で初めてのお風呂も、スムーズに入れてあげることができました。

里佳さん 教室に参加して父親としての自覚が増したのか、生まれてくるまで毎日お腹の赤ちゃんに話しかけてくれていたのもうれしかったですね。

——出産してみてもう産前のイメージと違いはありましたか。

里佳さん 出産前は育児って大変だと

思っていました。実際はそれ以上に幸せを感じる人が多いです。娘と一緒に私たちが成長させてもらっている感じです。それから、夫や両親など、支えてくれる人たちのありがたさを身に染みて感じるようになりました。

——他にどんな教室や支援があったら良いと思いますか。

里佳さん 産後の教室で、父親を対象としたものもあって良いですね。夫の協力が、子育てをしていく上で一番の支えになりますから。

和弘さん 私もそう思います。オムツ替えや抱っここの仕方を教えてもらえる機会があると、もっと育児に積極的に参加できるのではないのでしょうか。

里佳さん これから出産を迎える皆さんも、頼れる人は誰でも頼って甘え上手になってください。手を差し伸べてくれる人は思っている以上にたくさんいると思いますよ。

元気な子どもの成長を応援

■すこやか健康教室

育児サークルや地域の親子の集まりの場などへ保健師や保育士などが出張して、育児に関する健康教室を行います。テーマは受講者が選べます。対象は20人前後の団体です。

■妊産婦・新生児家庭訪問

助産師や保健師が、新生児の親の相談にのります。出生届を出した後に各家庭に送られてくる出生連絡票を郵送してください。また、妊娠中の人の相談も受け付けています。

■元気保育園子育て応援事業

保育所(園)で抱っこやおムツ替え体験、子育ての話などができます。保育所などに通っていない3歳までの子と親や妊娠中の人が対象。詳しくは保育課 ☎220-5706 へお問い合わせください。

取材を終えて

「同じ気持ちの仲間がいると分かり安心しました。お互い無事に元気な赤ちゃんを産みたいですね」そう話していた、マタニティーセミナー参加者の笑顔は、優しく温かでした。子どもは日々新しい発見をくれます。子どものささやかな成長と一緒に分かち合い喜び合える人たちと出産や子育てについて話し合ってみましょう。家族や仲間が一緒なら出産までの時間も素晴らしいものになります。不安な気持ちも、ワクワクに変わるかもしれません。新しい命は、母親だけでなく、家族や地域の人にとっても掛け替えない存在です。今回取材した出産を支える人たちは、みんな子どもへの愛情にあふれていました。

あなたの周りには、あなたと子どもを支える多くの人がいます。



上青梨子町
山口 はなちゃん 2カ月